

東京都美術館 ニュース

TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM NEWS



東京都美術館
TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM

No. 460

人と作品、人と人、人と場所をつなぐ

Art Communication

美術館が作品を鑑賞する場にとどまらず、鑑賞を「体験」として、より深める場所になるように、さまざまなアート・コミュニケーション・プログラムを展開しています。

今回は、2018年11月に開催された「上野アーティストプロジェクト2018『見る、知る、感じる——現代の書』」展で、「とびラー」がツアー＆ワークショップを行った「とびラボ」の活動をご紹介します。

The Museum offers art communication programs designed to take visitors beyond simple viewing to a deeper "experience" of the artworks. This time we look at "Tobi-LABO" tour & workshop activities presented by *Tobira* for the exhibition, *Ueno Artist Project 2018: "Contemporary SHO—See, Know and Feel Today's Calligraphy" (Nov 18, 2018 – Jan 6, 2019).*

とびラーと楽しむ「現代の書」展
見る、知る、感じる
ツアー＆ワークショップ

「とびラー」発の
プログラムができるまで



東京都美術館 × 東京藝術大学
とびらプロジェクト

都美を拠点に東京藝術大学と連携して、展開している「とびらプロジェクト」では、一般から集まったアート・コミュニケータ（愛称：とびラー）が学芸員、大学教員らとともに活動しています。初めて書の作品をみる方にもより深く、「現代の書」展を楽しんでもらうため、とびラーがプログラムを実施しました。

The "Tobira Project"—co-organized with Tokyo University of the Arts—is operated by art communicators (called: "Tobira") gathered from the general public who work together with curators and university faculty. To enable newcomers to SHO (calligraphy) to better enjoy the *Contemporary SHO* exhibition, *Tobira* this time launched a tour & workshop program.

「とびラボ」とは？

What is "Tobi-LABO" ?

とびラーが自主的に行う活動を「とびラボ」と呼びます。「とびラボ」から、美術館でのさまざまなプログラムが実施されていきます。

"Tobi-LABO" is teams spontaneously formed by *Tobira* to plan and conduct programs of all kinds at the art museum.

とびラボの最初の一步

Tobi-LABO: the first step

事前勉強会で、担当学芸員から展覧会の詳細を聞きます。



「この指とまれ！」で、とびラボ発足
「そこにいる人が全て式」で企画を練る

Tobi-LABO starts with "Everyone gather around"
Tobi-LABO goes with *Tobira* "who are there"

とびラーの1人がアイデアやテーマを呼びかけると、それに賛同する人が集まり「とびラボ」が発足します。とびラーは、そこにいるメンバーの考えやできることを大切にしながら、何度もミーティングを重ね、プログラムを作り上げていきます。「現代の書」展では「とびラボ」から生まれた3つのプログラムが行われ、準備、チラシ作り、当日の運営まで、のべ50人以上のとびラーが関わりました。



チラシも作成しました！

Leaflets are also created!

展覧会の内覧会、美術館内、近くのカフェなどで配布しました。



造形ワークショップ
「オリジナル缶バッジを作ろう！」

Creative workshop: "Let's make button badges!"

2018年12月16日(日)

大人も子どもと一緒に、大きな和紙に墨を使って線を描き、墨の表現を楽しみました。気に入った部分を切り取りオリジナル缶バッジに。墨が身近になったかな？



ベビーカートゥー
「赤ちゃんとお出かけびじゅつかん」

Tour with Buggies: "Enjoy the museum with your baby"

2018年11月28日(水)

赤ちゃんと一緒に散歩をする気分ですの作品を楽しんでもらうベビーカートゥーを開催しました。とびラーは、保護者の方がゆったりと鑑賞できるよう、サポートしました。



鑑賞ワークショップ「はなしてみま書！」

Art viewing workshop: "See and talk about SHO!
(Let's see and talk about SHO!)"

2018年12月16日(日)

参加者がグループで作品についての気づきを言葉にしなが鑑賞するツアーでは、一人で作品を観るときには気づかない発見があります。とびラーが進行役を担い、皆さんの会話が弾みました。



活動を振り返り、解散する

Activity review & team dispersal

「とびラボ」の経緯やプログラムの内容を振り返ります。チームはここで解散し、また新しい活動へと進んでいきます。



つぎの活動へ

Toward the next activity

「とびらプロジェクト」の概要・詳細はウェブサイトへ
とびらプロジェクト <https://tobira-project.info>

上野恩賜公園生みの親とも言える、オランダ一等軍医A.F.ボードワン博士の像。1871年、大学病院建設用地に決定していた当地を視察した際、このような景勝閑雅な由緒ある地は公園とすべしと提言したことにより、日本で初めての公園となる。1973年、公園開園100年を記念し、当館と噴水広場の間の緑地に顕彰碑が建立された。しかし、最初の像が弟の写真を参考にしたものであったことが判明し、2006年に現在の像に造り直された。

(東京都美術館 広報担当係長 山崎真理子)

A bust of Dr. A. F. Bauduin, a Dutch military doctor sometimes called the father of Ueno Onshi Park (official name of Ueno Park). In 1871, when inspecting land chosen for constructing a university hospital, Bauduin was so impressed by the land's picturesque beauty and time-honored history, he declared that it should be made a park. Thus, Japan's first park was born. When Ueno Park celebrated its centennial in 1973, a monument honoring Bauduin was erected among the trees between this museum and the broad park plaza. The bust, however, was discovered to have used his younger brother's photo as a reference, so in 2006, the bust was remade in its present form.
(YAMAZAKI Mariko, Chief of Public Relations)



ボードワン博士像

Dr. A. F. Bauduin

東京都美術館 ニュース No.460

TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM NEWS

発行日 2019年6月30日
発行 東京都美術館 (公益財団法人東京都歴史文化財団)
企画・編集 東京都美術館 広報担当
デザイン 株式会社ファントムグラフィックス
翻訳 アムスタッツ コミュニケーションズ
印刷・製本 株式会社ルナテック

©Tokyo Metropolitan Art Museum

東京都美術館
〒110-0007
東京都台東区上野公園8-36
Tel 03-3823-6921
Fax 03-3823-6920
公式サイト
<https://www.tobikan.jp>
Twitter
tobikan_jp
Facebook
TokyoMetropolitanArtMuseum

表紙の
写真

伊庭靖子、Untitled 2018-02 (部分)
撮影：木奥恵三 Keizo Kioku 作家蔵 (協力：MA2 Gallery)

Yasuko Iba, *Untitled 2018-02*, (detail) Photo: Keizo Kioku, Collection of the artist, Courtesy of MA2 Gallery